

2026 年 6 月 26 日

臨床研究に関する情報公開

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる情報を利用することによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。また、情報がこの研究で用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究課題】

患者把握のしくみ化による登録漏れゼロへの取り組み
— ドクターズクラークによる患者抽出プロセス構築 —

【研究責任者】

国家公務員共済組合連合会 斗南病院 医事課 ドクターズクラーク 小林 こずえ

【研究目的】

当院では、2023 年より FLS（骨折リエゾンサービス＝骨折後の再骨折を予防するための多職種チーム）を設け、二次性骨折の予防に取り組んでいます。骨折した方は、その後に再び骨折するリスクが高くなることが知られており、対象となる患者さんを確実に把握し、継続的な支援を届けることが重要です。

本研究では、対象患者さんを漏れなく把握するための仕組みの有効性を検証し、より多くの患者さんに支援が届く体制の構築に役立てることを目的としています。

【研究期間】

機関長許可日から 2026 年 11 月 30 日まで

【研究対象】

2023 年 7 月 1 日から 2026 年 11 月 30 日までに当院で FLS（骨折リエゾンサービス）の対象となった患者さん、および 2026 年 6 月以降に脊椎圧迫骨折にて当院を受診された患者さん

【研究に用いる情報】

骨折部位、診療情報管理上の登録情報、診療報酬算定情報、処置算定情報、対象患者把握に関する記録、電子カルテの機能および操作画面、オーダリング情報

【研究組織】

国家公務員共済組合連合会 斗南病院 医事課・診療情報管理室・システム課・整形外科

【個人情報の取扱い】

本研究で使用する情報は件数等の集計値のみであり、個人を特定する情報は使用しません。院外に提出する資料においても個人が特定される情報は含みません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

【研究資金及び利益相反について】

研究における利益相反とは、研究結果がゆがめられる恐れのある利益が発生している状態をいいます。

本研究には、研究資金はありません。また、本研究の研究者の利益相反については、当院の臨床研究利益相反委員会で審査され、適切に管理されております。

【問い合わせ先】

国家公務員共済組合連合会 斗南病院

医事課 ドクターズクランク

小林 こずえ

電話 011-231-2121